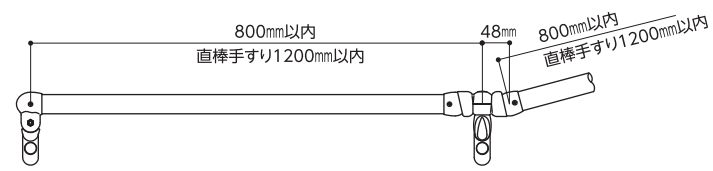


手すり棒の固定方法

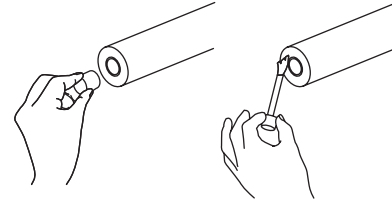
- ① 壁際のコーナー部において、下記に基づきE壁付エンドブラケットを取付けます。



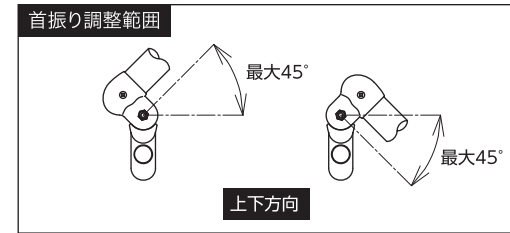
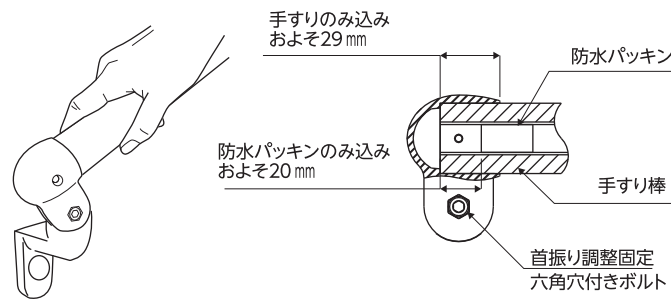
△注意

- ❗**お願い** 充分な強度を出す為に、壁付けコーナージョイントと隣接するブラケット(もしくはその他支柱)との距離は800mm以内としてください。また、直棒手すりをご使用の場合は1200mm以内としてください。

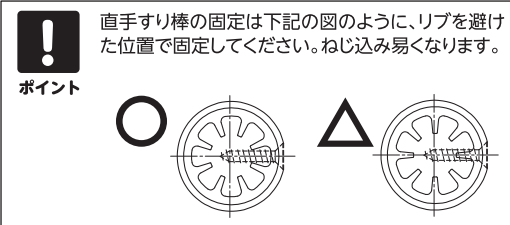
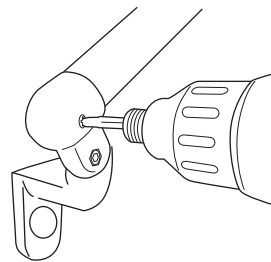
- ② 手すり棒端部芯材に防水パッキンを挿入し、手すり棒小口部に錆び止めローバル(別売)を塗布します。直棒手すりには不要です。



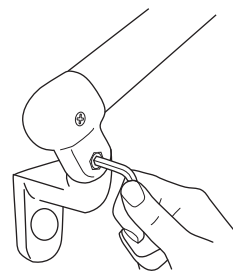
- ③ 他の壁付ブラケットを取付け後、手すり棒を仮置きし、首振り角度を調整しながら手すり棒をE壁付エンドブラケットに挿入します。



- ④ φ3.3mmの下穴をあけ、タッピンねじで締め付け、手すり棒を固定します。

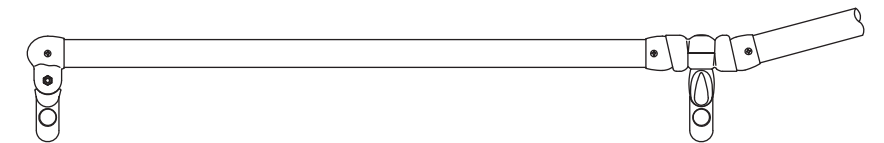


- ⑤ 六角棒スパナで六角穴付きボルトを本締めして完了です。



本品の特長

壁際のエンド部の納まりに使用します。
すっきりした手すり端部納まりが実現できます。



BAUHAUS

FreeR-rail

住宅用屋外手すり フリーRレール

施工要領書

E壁付エンドブラケット (BJ-78ST)
(BJ-104DB)

このたびは当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの要領書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後もすぐ取出せる場所に大切に保管してください。

【施工業者様へ】
施工後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

【お客様へ】
この要領書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの要領書をお渡しください。

マツ穴株式会社

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号
TEL 06-6774-2255 <http://www.mazroc.co.jp>

安全上のご注意

施工前に本書をよくお読みの上、正しく施工してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号、絵表記の説明

△ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

△ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

⊘ 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

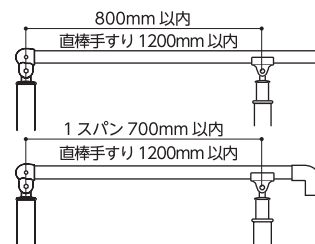
● 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

! ボイント この表示は施工のポイントを示しています。これを行うことで施工しやすくなります。

△ 注意

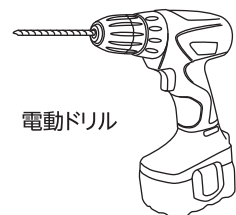
支柱(ブラケット)ピッチは必ず守ってください。

支柱(ブラケット)の取付けピッチは、2本(個)使いは700mm以内、3本(個)以上使いでは800mm以内、直棒手すりでは1200mm以内としてください。このピッチを守らないと、手すりが曲がったり、ねじのゆるみの原因になります。



必ず実行

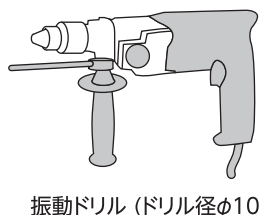
施工に必要な工具



電動ドリル



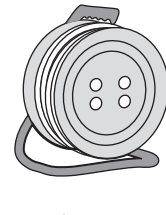
電動ドライバー



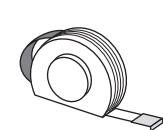
振動ドリル (ドリル径 $\phi 10.0\text{mm}$)



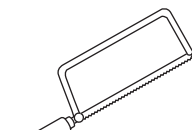
チョークライン



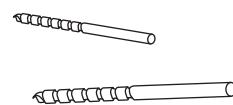
延長コード



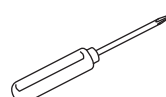
コンベックス



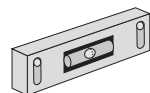
金ノコ



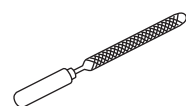
ドリルビット
($\phi 3.3\text{mm}$ 、 $\phi 10.0\text{mm}$)



+ドライバー



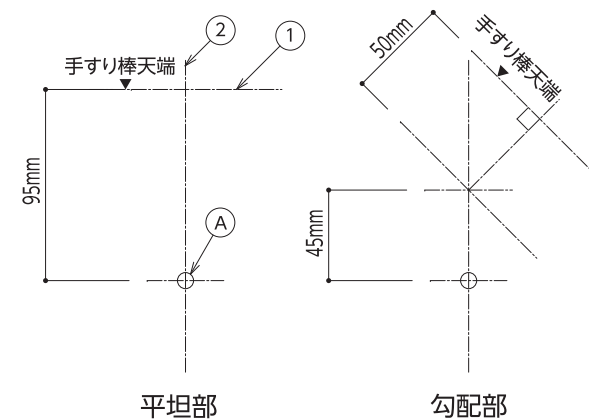
水平器



ヤスリ

E壁付エンドブラケットの取付方法

1 手すりの高さを求め、壁面にチョークラインを用いて、手すり棒天端のラインをけがきます。

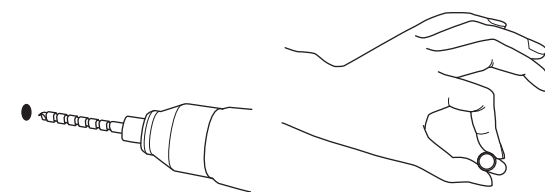


2 割り付けしたブラケット位置に縦のラインを引きます。

3 ①②のラインより、右図を参考にブラケット穴位置A点を割り出します。

4 マーキングしたA点に振動ドリルにて穴をあけ、付属のナイロンアンカーMG10を挿入します。

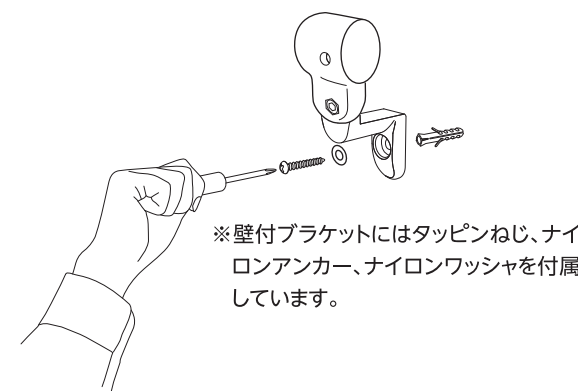
ドリル径 $\phi 10.0\text{mm}$ 、穴開け深さ 55mm



△ 注意

! お願い アンカー穴はナイロンアンカーを挿入する前に清掃して削りくずを取り除いてください。アンカーは壁面より出ないように挿入してください。

5 ブラケットを穴位置に合わせ、ナイロンワッシャを介し、付属のタッピンねじで固定します。

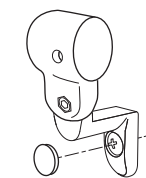


※壁付ブラケットにはタッピンねじ、ナイロンアンカー、ナイロンワッシャを付属しています。

△ 注意

! お願い 付属のナイロンアンカーMG10はコンクリート、モルタル、ブロック用です。他の材質の場合は、各々専用のアンカーを別途ご用意ください。

6 キャップをはめ込みます。



△ 注意

! お願い キャップは指で圧入しはめ込んでください。取外しの際は、キャップの隙間に薄い板等を入れ込み取りはずしてください。